

2025年4月20日

令和7年度 第1回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時: 2025年4月17日(木) 16:30-18:00

場所: 北海道大学工学部 A棟 A1-17室

現地参加者(順不同、敬称略):

森田 隆二(支部長), 石川 史太郎(会計監査), 小田 久哉(千歳幹事), 江上 喜幸(庶務幹事), 鍛冶 怜奈(庶務幹事), 柏本 史郎(庶務幹事), 石島 歩(会計幹事), 橋谷田 俊(会計幹事), 篁 耕司(人材育成幹事), 戸田 泰則(支部評議員), 植村 哲也(支部評議員), 横井 直倫(日本光学会北海道支部運営委員), 山崎 憲慈(前庶務幹事) 以上13名

オンライン参加者(順不同、敬称略):

グエン タン ソン(釧路幹事), 平 智幸(旭川幹事), 佐藤 勉(室蘭幹事), 佐藤 勝(北見幹事), 松原 英一(人材育成幹事) 以上5名

欠席者(敬称略):

柳谷 俊一(函館幹事) 以上1名

事務局: 惣伊田 ゆり

議事録作成者: 鍛冶 怜奈(庶務幹事)

● 新旧の支部役員の引き継ぎ(資料 1-1)

森田支部長より, 令和7年度応用物理学会北海道支部役員について説明があった。

議題:

● 議題 1. 第 61 回北海道支部学術講演会について (資料 2-1)

- 江上庶務幹事より, 第 61 回北海道支部学術講演会について説明があり, 承認された.
- ◇ 2025 年 11 月 1 日(土) - 2 日(日)に, 北海道大学工学部(札幌市北区)で開催を予定(江上庶務幹事により, B 棟講義室, A1-17 会議室, 玄関ホールを予約済み).
- ◇ 施設利用料の見積額は 426,600 円だが, 北海道大学工学部との共催の場合は免除になるため, 今後は共催の方向で対応する.
- ◇ 日本光学会との共催について, 横井日本光学会北海道支部運営委員より承諾の回答があり, 江上庶務幹事から共催依頼書を送付予定であることが報告された.
- ◇ 会場の Wi-Fi 環境として eduroam が利用可能であるが, アカウントを持っていない参加者のために, 臨時のアカウントを申請予定であることが報告された.

- ジュニアセッションコンテストの開催について、箕人材育成幹事から説明がなされた。
  - ◇ 例年通り、学術講演会 1 日目(11 月 1 日)の午後に実施予定だが、当日に大型の模試が予定される場合は、参加形態について高校と協議する必要があることが説明された。
- **議題 2. 第 62 回北海道支部学術講演会について (資料 3-1)**
  - 江上庶務幹事より、第 62 回北海道支部学術講演会について説明があり、承認された。
    - ◇ 令和 8 年度は旭川会場で開催予定であることが承認された。引き続き、秋開催を検討しているが、最終的に今年度の発表件数などを鑑みて開催時期を決定することが説明された。
- **議題 3. 旅費支援事業の実施状況について (資料 4-1)**
  - 旅費支援事業の実施状況について、江上庶務幹事から説明がなされ、承認された。
    - ◇ 令和 7 年度分として、春季大会で 9 件が採択され、152,665 円の旅費支援を実施したことが報告された。
    - ◇ 2024 年 SSDM 以降、1 件当たりの支援上限額を増やしたが、昨年 of 支出実績に基づく見込み額が予算の範囲内であり、秋季大会・SSDM・支部学術講演会についても例年通り、支援を継続することが説明された。
    - ◇ 森田支部長から支部役員へ、積極的な応募を促すよう依頼がなされた。

議事をスムーズに行うため、議題 4 の前に議題 6 を審議した。

- **議題 6. リフレッシュ理科教室-北見会場-について (資料 6-1, 6-2, 6-3)**
  - 柏本庶務幹事より、リフレッシュ理科教室-北見会場-開催について、事業形態の改変について説明がされ、承認された。
    - ◇ 北見工業大学で実施される「小中学校教員対象冬季理科実験研修」は、今後、北海道支部独自の「教諭向け理科教育支援事業」として応募を受け付け、支部が後援および負担金支出をすることが承認された。
    - ◇ 事業形態の改変については、学会事務局の会計担当、およびリフレッシュ理科教室担当から了承を得ている。
    - ◇ 開催時期を含め、イベントの詳細を支部の裁量で決定が可能であることが説明された。
    - ◇ 開催する場合は年度内に申請書(資料 6-2)で応募し、開催後は速やかに決算報告書(資料 6-3)を応用物理学会北海道支部まで提出する。

● 議題 4. 来年度予算申請について (資料なし)

- 令和 8 年度予算申請について、江上庶務幹事から説明がなされ、承認された。
  - ◇ 開催会場の削減にともない、リフレッシュ理科補助金収益が減額する見込みであることが説明された。
  - ◇ 北見工業大学で実施される「小中学校教員対象冬季理科実験研修」として、教諭向け理科教育支援事業の経常費用を計上することが説明された。

● 議題 5. 応用物理学会北海道支部発表奨励賞細則規程の改正について (資料 5-1)

- 柏本庶務幹事から、細則規程における賞の名称を変更することが提案され、承認された。  
変更前) 応用物理学会北海道支部発表奨励賞  
変更後) 応用物理学会北海道支部**学術講演会**発表奨励賞。
  - ◇ 学会事務局にて総務担当理事の承認を得た後、正式に決定となることが説明された。
  - ◇ 第 61 回北海道支部学術講演会(令和 7 年 11 月)から適用予定であることが説明された。

● 議題 7. その他

- 「応用物理学会将来基金」について、江上庶務幹事から次年度実施事業の申請募集(4 月末, 8 月末, 11 月末締め切りの年 3 回実施)に関する周知があった。
- 「応用物理学学術・教育奨励基金補助事業」について、森田支部長から篤人材育成幹事に、第 61 回支部学術講演会におけるジュニアセッションコンテストにかかる予算申請が依頼された(5 月中旬の見込み)。
  - ◇

報告事項:

● 報告事項 1. 令和 7 年度事業計画 (資料 7-1, 7-2, 7-3)

- 令和 7 年度事業計画について、江上庶務幹事より報告があった。
  - ◇ 令和 6 年度に提出した事業計画書に沿って基本方針, 特記事項, 実施事項が説明された。支部学術講演会は、今年度も秋に開催する。
  - ◇ リフレッシュ理科教室は申請額 57 万円に対し、実際の予算配分は 57 万円であったことが報告された。
- 教員向け理科教室事業(北見会場)について、柏本庶務幹事より報告と説明があった。
  - ◇ 令和 6 年 12 月に開催された教員向け理科教室事業の経費は、支部から支出したことが報告された。
  - ◇ 2025 年度リフレッシュ理科教室事業の予算は、申請書に沿って北見開催を想定した額が配分されているが、議題 4 で審議した通り、北見会場での支出に充てることは

できない。北見会場の申請額(5万円)を返却する必要はなく、他会場での実施経費として再配分可能であることが説明された。

- 学術・教育奨励基金について、篁人材育成幹事から報告があった。
  - ◇ 本基金の性質上、継続的な事業は対象外であるため、2026年度申請分(第61回支部学術講演会でのジュニアセッションコンテストに充当)は配分される見込みだが、来年度以降は利用できないことが報告された。来年度以降の実施には、単発の事業として当該基金に申請するか、他の財源確保が必要であることが説明された。

● **報告事項2. 令和7年度予算報告 (資料8-1, 8-2)**

- 令和7年度予算について、江上庶務幹事より報告された。
  - ◇ 2025年度の支部交付金として、3月21日付で本部より1,542,000円が送金されたことが説明された。

● **報告事項3. その他**

- 北大開催のリフレッシュ理科教室(2025年10月18日)の準備が進められていることが、江上庶務幹事から報告された。
- 2026年に北大で開催される秋季学術講演会の準備が、本部の講演会担当を中心に進められていることが、森田支部長から報告された。

以上